

令和8年2月8日執行

衆議院
小選挙区選出議員選挙
山形県第2区

選挙公報

山形県選挙管理委員会

山形から、日本再設計。

聴くチカラで頂戴した地域の声を原動力に、「もっと」国を動かす！

もっと手取りを増やすへ、動かす！

年収の壁における基礎控除部分の所得制限撤廃、消費税減税、社会保険料の減免、再エネ賦課金の廃止による電気代の値下げ、ガス・水道・灯油・重油の適年値下げ、9種類9兆円にも及ぶ自動車関係諸税の負担軽減・簡素化を目指します。

もっと人づくりこそ国づくりへ、動かす！

人口減少が加速する中、我が国の発展には、まさに人への投資が不可欠です。先進国の中でも後れをとる科学技術予算等を増やすとともに、教育負担を軽減し、年少扶養控除の復活、奨学金無利子化など、若者・現役世代を応援します。また、食料・経済安全保障に不可欠な人材育成を進めます。

もっと安心できる国へ、動かす！

山形県は雪害に加え、今や全国的にも線状降水帯が発生しやすい地域です。災害対策こそ、暮らしを守る経済対策そのもの。防災庁設置を見据え、減災・事前防災への取組を進めます。また、国富の海外流出を防ぐため、総合的な安全保障政策をさらに強化します。

もっと生産者も消費者も納得できる農業へ、動かす！

災害や鳥獣被害を軽減するためにも、山間、中山間の再生が不可欠です。また、気候変動を踏まえた持続可能な農業、食料自給力の向上、食料安全保障を実現するため、生産者と消費者双方が共感できるコメ政策や直接支払制度の再構築、畜産・果樹・野菜・各種加工業等の経営基盤の強化を目指します。

もっと持続可能な地域づくりへ、動かす！

人口が減少しても、地域の面積、道路、河川や里山、各種社会インフラが小さくなるわけでもありません。むしろ、行政需要が複雑化・高度化するなかで、新しい官民連携の仕組みや地方制度の再設計により、持続可能な行政運営や地域づくりを進めます。また、AI データセンター等の誘致による産業群形成にチャレンジするとともに、地域の足を確立するためにも、米坂線の復旧を始め、新しい地域公共交通政策を進めます。

もっと信頼される政治へ、動かす！

裏金や「非公開・非課税のお金」を許さない。企業団体献金規制強化法案を成立させ、「受け手規制」「献金上限規制」による徹底した透明性向上を目指します。また、政党ガバナンス強化法案を成立させ、政党の組織運営の透明性を図ります。

約3.5兆円

国民負担を軽減

地域の皆様の声、
応援が国を動かしました！
実現した主な政策

- ガソリン暫定税率の2025年内の廃止
- 年収の壁178万円引き上げ
- 自動車税の環境性能割の廃止
- 高校生扶養控除の維持
- 大胆な設備投資減税の導入

地域の声、国を動かす。



国民民主党 公認

きくち 大二郎



きくち大二郎プロフィール

1982年山形県村山市生まれ。村山市立榑岡小・中学校、山形県立山形東高等学校、学習院大学法学部卒業。その後、東京都港区にて「行政書士菊池大二郎法律事務所」を設立。村山市議会議員、山形県議会議員、参議院議員秘書を務め、2024年10月の第50回衆議院解散 総選挙に当選し、現在1期目。



比例代表は、政党名以外無効です
日本共産党
とお書きください。

くらし 平和 人権 国民のためにブレずにはたります

高市自民・維新政権と正面から対決、自民党政治そのものを変える

- くらし** 大株主・大企業応援から、国民のくらし第一の政治に、物価高からくらしを守り、くらしに安心を
- ▶自民党の二つの経済失政の大転換が必要です
 - ①大株主と大企業への「富の一極集中」を是正し、働く人に
 - ②物価高騰は「政治災害」、くらしを守る政治に
 - ▶すべての国民に安心と希望を届ける政治を
 - ・中小企業支援で物価高を上回る大幅賃上げ
 - ・すみやかに全国一律1500円以上の最低賃金に
 - ・賃上げと一体で労働時間の短縮、自由時間の拡大
 - ・消費税廃止をめざし直ちに5%減税、インボイス廃止
 - ・社会保障削減路線から拡充へ、医療・介護を守る
 - ・教育への公的支出を増やし教育費の負担軽減を
 - ・食と農の安心を
 - ・原発再稼働・新増設に反対し、「原発ゼロ」めざす

- 平和** 「力の支配」をふりかざすアメリカ言いなりをやめ外交の力で平和をつくる自主自立の日本を
- ▶アメリカ言いなり外交から自主的平和的外交へ
 - ▶大軍拡ストップ
 - ▶日中関係、言うべきことを言い前向きな関係打開の外交
 - ▶「東アジア平和提言」に基づき対話と包摂で平和をつくる

- 人権** 一人ひとりの人権、個人の尊厳が大切にされる社会に、差別と分断を煽る政治を許しません
- ▶ジェンダー平等社会実現へ
 - ▶差別と分断の極右・排外主義の政治に断固反対

減税とくらしを守る財源はあります
大企業・富裕層への減税と優遇の見直し、軍事費や大型開発・大企業補助金の見直しなどで、30兆円の財源をつくり出します。日本共産党は企業団体献金、政党助成金を受け取らないからこそ改革ができるのです。



岩本こうじのおやくそく
内政、外交、政治と力ネや統一協会問題ですべてが「行き詰まり」。疑惑隠し・党利党略の総選挙、多くの党が右へ右へとたぐり、自民党政治に呑み込まれる中、国民のためにブレずにはたります。



いわもと 岩本こうじ

60歳
日本共産党

山形から 未来への責任 山形と日本の未来を次世代へ ぶれずに真面目にまっすぐに

農林水産業で地域に活力を

- 生産者からも消費者からも納得感のある農政へ
- 生産者とともに、地域ごとにきめ細やかな政策を
- 山形、日本の農産物と食を世界へ広める後押しを
- 気候変動の影響に対応した設備への投資支援を推進

山形の、現場の声を中央へ

- 物価高を乗り越える万全な経済対策の実現
- 国が決める保育・介護・医療分野での首都圏との賃金格差の是正
- 国との人材交流による自治体の活性化
- 地域に活力をもたらす中小企業政策の充実

インフラ整備と観光拠点づくり

- 国道13号、48号、112号、113号、121号、287号、348号線の整備促進
- 気候変動に対応した国土強靱化
- 最上川流域治水プロジェクトの推進と防災力強化
- 新幹線 福島ー米沢間トンネルのスピードアップ

将来も安心して暮らせる日本へ

- 0才から100才まで全世代型の社会保障へ全世代で子育てができる社会を構築
- 国民の安全・安心を守る防衛政策を推進
- 人権問題を含めた日本らしい外交を実現
- 自衛隊を位置づけるなど憲法改正の実現

現在 子育て中！
profile
生年月日：昭和57年1月30日（43歳）
家族：妻、息子2人
座右の銘：現場が第一
略歴
平成17年：東京大学法学部卒業
平成17年：農林水産省入省
平成24年：衆議院議員初当選
平成30年：外務大臣政務官
令和4年：自民党青年局長
令和5年：農林水産副大臣
令和6年：復興副大臣
令和7年：農林水産大臣（現職）



自民党公認
すずき のりかず

第51回衆議院議員総選挙

投票日 2月8日(日)

期日前投票 1月28日(水)～2月7日(土)

※投票できる時間は、入場券などで御確認ください。

小選挙区選挙＝候補者個人に投票します。
比例代表選挙＝政党・政治団体に投票します。

◇親子で投票所に行きましょう。

まだ選挙権のない18歳未満のお子さんも、選挙権のある保護者と一緒に投票所に入場することができます。子連れ投票は、子どもの将来の投票につながります。ぜひお子さんと一緒に、投票所へ足を運んでみてください。

◇入場券をお持ちください。

投票所にお出かけの際には、入場券をお持ちください。

もし、入場券を忘れたときや、入場券が配られなかったときは、投票所の受付係に申し出ていただき、ご本人と確認できれば投票することができます。

◇代理投票ができます。

字が書けないときは、投票所で申し出ていただければ「代理投票」の方法で投票できますので、棄権しないでください。

◇特設ホームページ

山形県選挙管理委員会では、特設ホームページで衆議院議員総選挙に関する情報を提供しています。

(<https://www.elec.pref.yamagata.jp/>)

